

皆さんの声をまちづくりに

市では、令和3年度に続き昨年5月に、市政や暮らしについて市民の皆さんの声をお聴きするアンケート調査を実施しました。調査結果は、まちづくりの基礎資料にする他、「第8次旭川市総合計画」の進捗を確認するために活用します。今回は、主な調査結果をお知らせします。

【詳細】広報広聴課 25・9100



市民アンケートの概要

- 調査対象** 18歳以上の市民
- 対象者数** 3,000人
- 抽出方法** 住民基本台帳から、地域別・性別・年齢層別人口比率を考慮して無作為に抽出
- 回答方法** 郵送またはインターネット
- 調査項目** 13項目47問
- 回答数** 1,524人 (回収率50.8%)

これまでの暮らしに対する評価トップ3

現在の満足度

- ↑ 1位 安全な衛生環境の確保** (2位)
食品衛生指導や感染症への対策、動物愛護の推進、墓地・火葬場の適切な運用
- ↓ 2位 市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進** (1位)
食育や歯の健康づくりの推進、特定健診やがん検診の受診促進、救急医療体制の維持
- ⇒ 3位 循環型社会の形成** (3位)
ごみの減量・資源化の推進、生活排水の適正な処理による水資源の循環



今後の重要度

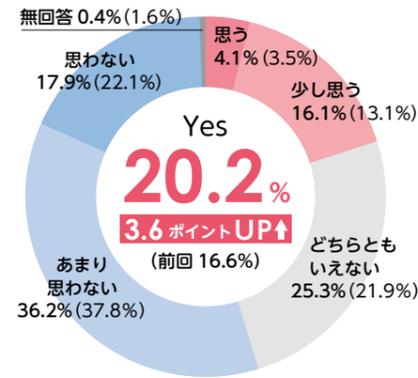
- ⇒ 1位 暮らしやすい都市環境の充実** (1位)
除排雪体制の確保、自然と調和した景観づくり、既存建築物の耐震化・長寿命化、アスベスト対策など快適な都市環境の充実
- ⇒ 2位 社会で自立して生きていく力を培う教育の推進** (2位)
少人数学級など質の高い教育の推進、特別な支援を必要とする子供やいじめ・不登校などの悩みを抱える子供への支援・相談体制の充実
- ↑ 3位 妊娠・出産・子育てに関する支援の充実** (4位)
子ども医療費助成などの支援、妊娠・出産・子育てや結婚に関する情報提供、児童虐待防止に向けた体制の整備
- ↑ 3位 まちの活性化と公共交通網の充実** (7位)
中心市街地の活性化、まち全体のにぎわいの創出、路線バスなどの公共交通体系の充実、旭川空港の機能充実・路線拡大

↑ 前回よりアップ ↓ 前回よりダウン ⇒ 前回と同位
※ () 内は前回順位。

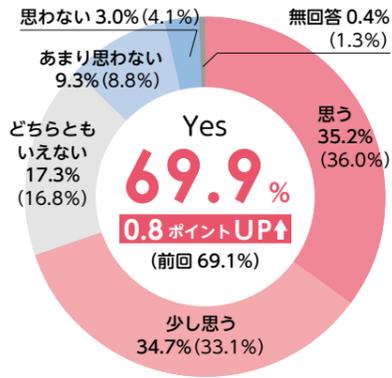
旭川市に暮らしていて日ごろ感じること

※グラフの百分率(%)は四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。
※「思う・少し思う・感じている・少し感じている・関心がある・少し関心がある」を合わせた割合をYesとしてしています。
※グラフの()内は前回調査の割合です。

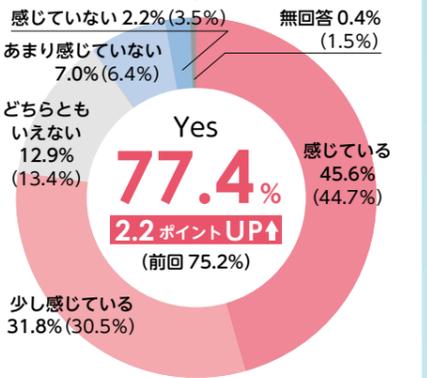
Q. 活気とにぎわいのあるまちだと思うか



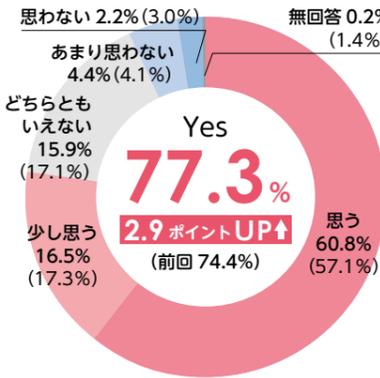
Q. 暮らしやすいまちだと思うか



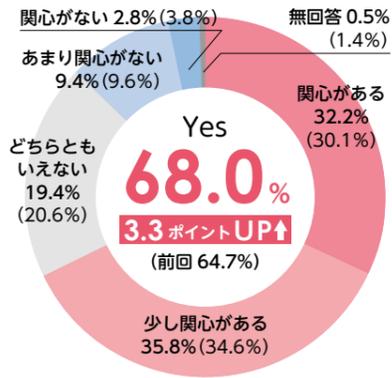
Q. 愛着や親しみを感じているか



Q. 住み続けたいと思うか



Q. まちづくりに関心があるか



普段の生活で感じること

生活環境に関する18項目について、「よい・まあよい・ふつう・少し悪い・悪い」から選んで回答してもらいました。結果は次のとおりです。

評価が高かった項目

- 日用品などの買い物の便
- 緑などの自然環境
- 住宅の住み心地

評価が低かった項目

- 除雪・排雪体制
- 災害時の防災体制
- 高齢者や障害者などの福祉施設の整備 (保全、有効活用) 状況

市民アンケート調査の報告書は、市政情報コーナー (総合庁舎1階)、各支所・公民館・図書館、市庁などで見ることができます。



【詳細】広報広聴課 25・9100